



自治会事務局 (自治会館)  
TEL. 7132-1925  
FAX. 7132-1965

# 柏ビレジ・ニュース



2007年9月29日

## 第百号になりました

本号で柏ビレジ・ニュースは第百号を迎えます。柏ビレジは昭和五十五年十月に一、五七〇区画を目標に売り出しを開始。記録が無いので推測ですが昭和五十六年から入居が始まったと思われま。昭和五十七年十二月に柏ビレジ自治会が誕生(ちなみに初代会長は近藤英二氏で押田現会長は第七代会長になられます)、ビレジ・ニュースもおそらく同じ月に第一号が発行され、以降三ヶ月に一度の発行で二十五年間欠けることなく続き、いよいよ本号で第百号を迎えたわけです。

柏ビレジも二十五年以上の歴史を刻み、そこに住む方々も平成十九年三月で、五六八戸になります。それぞれの方々が色々な思いを籠めて、この地で生活の輪を重ねて来られたと思えます。

そこでお願いです。柏ビレジの思い出を募ります。個人的なこと、行事、エピソード、何でも結構です。お寄せ下さい。スペースに限りがありますので一度に全部の掲載は無理ですが、各号に何件か載せさせていただきます(この件については編集後記をご参照ください)。

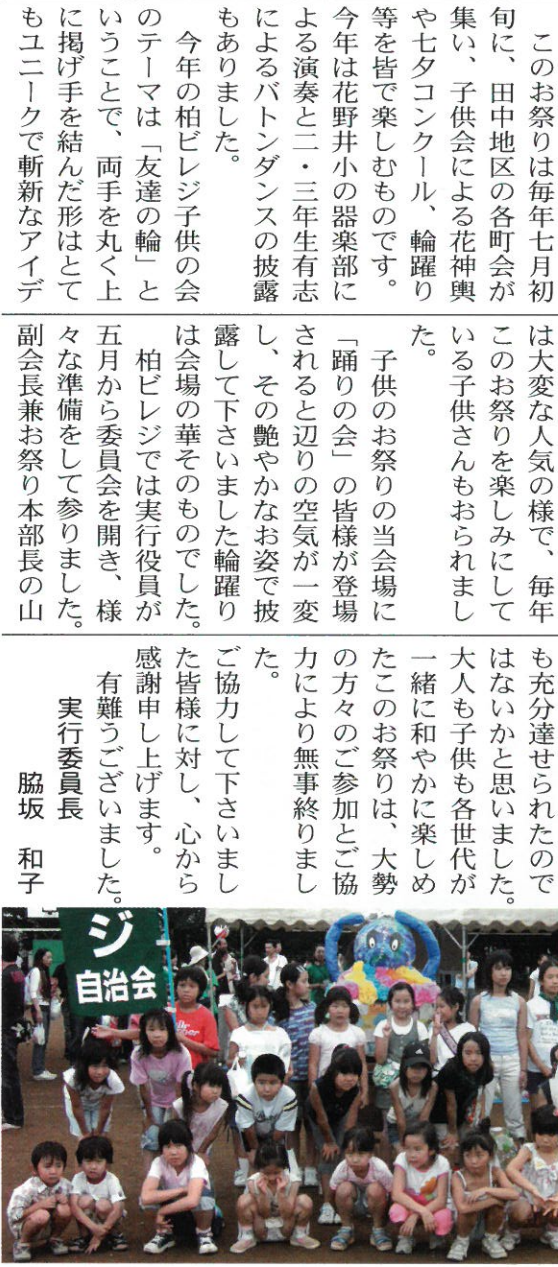
## 七夕祭り開催 柏ビレジ子供会笹飾りで「織姫賞」

今年も第三十回目の「柏まつり田中地区大会(七夕祭り)」が、七月一日(日)午後一時より田中中学校校庭にて開催されました。梅雨の季節ということもあり、数日前から空模様心配でしたが、当日は雨上りの曇り空という絶好の七夕祭り日和となりました。

このお祭りは毎年七月初旬に、田中地区の各町会が集い、子供会による花神輿や七夕コンクール、輪踊り等を皆で楽しむものです。今年には花野井小の器楽部による演奏と二・三年生有志によるパトンドダンスの披露もありました。

今年のお祭りの当会場のテーマは「友達の輪」ということで、両手を丸く上に掲げ手を結んだ形はともユニークで斬新なアイデアの子供のお祭りの当会場の「踊りの会」の皆様が登壇されると辺りの空気が一変し、その艶やかなお姿で披露して下さいました。輪踊りは会場の華そのものでした。柏ビレジでは実行役員が五月から委員会を開き、様々な準備をして参りました。副会長兼お祭り本部長の山崎さんのスーパーマンのような奮闘ぶりに驚かされながら役員も皆心配りをしながら支え合い、カバールし合っこの日を迎えました。

「遂行することのみが目的とならないように」この山崎さんのお言葉通り、もう一つの目的も充分達せられたのではないかと思います。大人も子供も各世代と一緒に和やかに楽しめたこのお祭りは、大勢の方々のご参加とご協力により無事終了しました。ご協力して下さいました皆様に、心から感謝申し上げます。有難うございました。実行委員長 脇坂 和子



## 子供会の七夕祭り

五月二十九日、今年の七夕班として初めて集合したこの日から本番七月一日迄のいそがしく、不安な気持ちの一月あまりがスタートしました。テーマ決め、お神輿の掃除、子供神輿の飾り付け、七夕飾り作りや飾り付けや諸々子供達と協力しました。

今年には花野井小の子供達が器楽演奏とダンスでも参加する事になり最初の神輿担ぎの後、楽しみにしていたかき氷もゆつくり食べられず集合場所に移動。ゲームの終わった頃に戻って来るというあわたたしい中がんばりました。

残った子供達も人数が減り二基のお神輿を担ぐのは難しいので二度目の神輿担ぎはお父さん、お母さん、自治会の人達、大人と協力して担ぎました。これには大人も神輿担ぎの大変さを実感し、子供達も身長差があつたと思ひます。

今年のお祭りは「友達の輪」通う学校の異なるビレジの子供達の顔の絵が子供神輿や笹飾りを飾りました。笹飾りには「花屋さんになりたい」や「部活の」部長になりました。等癒される子供達の願いが書かれた短冊も風になびきました。これらのお陰で思いもかけず今年には七夕飾りの「織姫賞」まで戴く事ができました。

たくさん大人の人の助けのおかげで焼きそばやかき氷、担いだお神輿等が子供達の楽しい思い出となつたと思ひます。

自治会役員の方々や関係者の方々、ご協力誠にありがとうございました。子供会七夕班 花田 百代



# 夏まつり開催

## 夏まつりを無事終えて

二〇〇七年八月、気象庁の長期予報の大外れの猛暑の中、柏ビレジ最大の行事「夏まつり」は開催されました。ビレジ内外より上は九十余才、下は六ヶ月のチビちゃんまで大勢の皆さんに参集して頂き大変にぎやかな一夜でした。常は静かな街に楽しい「こだま」が飛び交いすてきな皆さんの笑顔に接する事ができ幸せなひとときでした。

「柏おんど」、「マツケンサンバ」の輪踊り、大きな太鼓を相手に見事なバチ捌きを披露する我が子の姿にお父さん、お母さんの目尻は下がりっぱなし、西に陽が落ちる頃、「ワッショイ、ワッショイ」の元気なかけ声と共におみこしを担ぐ子花車を一人で引張っている様な勢いで頑張る子、多分今朝は早くに起きたのでしっかりつかまり歩く子、夜店のはしごに走り廻る子、皆次代を担うたくましい子供達でした。皆さんの御期待に添える様、自治会の若い皆もテントの設営にお料理作りと一所懸命力を出しました。

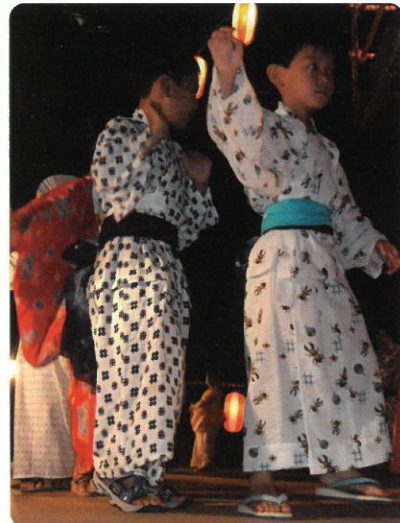
二、三の課題は残したものの、ただ一人の負傷者も病人も出ず、満天の星空に勢い良く打ち上げられた花火で今年の夏まつりもつづがなく終了しました。

柏市消防団をはじめ商店街の方、貴重な夏休みみの一日を参加してくれたチビ子連等々、夏まつり開催に当り最大級の御協力を頂きました事、実行委員一同改めて感謝申し上げます。又来年の夏もこのすばら

しい出会いがありますように。実行委員 小岩井 香予子



## 忘れられない夏祭り



今回初めて子供会の役員をさせて頂いて驚いた事は夏祭りの二日間の為、事前の準備に本当に沢山の方々が関わっていて、そのおかげで祭りが成り立っているという点です。これは役員になって初めて理解し感謝する事が出来ました。

前夜祭においては疾風太鼓の方々の指導のもと暑い最中練習に励んだ成果を披露する事が出来ました。誇らしげにばちを振り上げ威勢よく太鼓を叩く子供達はとても微笑ましく思えました。

本祭り当日、まずは華やかな花車、みこしのパレードから始まり、元気なはつぴ姿の子供達が暑さを吹き飛ばし無事に近隣公園までたどり着きました。昔懐かしいクジ引きと見事な花火を満喫した後の輪踊り。私達子供会役員としても、踊りの会の方々の親切な指導のもと出来る限り練習に参加し、また子供達も連日一生懸命踊りを覚えました。更に前年度、前々年度の役員の方も参加して頂き、よりいっそう輪踊りが盛り上がったのだと思います。祭りも終わりに近づいた頃の輪はとても大きく、ただただ感動のひとつでした。今年の「ビレジ盆踊り」は私にとって、また一緒に頑張った役員一同忘れられない夏の思い出になったと思います。

子供会夏祭り班  
吉川 貴美子



# 平成19年 柏ビレジ

## 盆踊りへのお誘い

公園の蝉時雨の音を聞き消すように、子供達の叩く太鼓の音が聞こえると、ビレジの夏祭りも近いなと思うと共に、十六年前の夏祭りが思い起こされます。多くのお母様がそうであるように、私も子供の役員を経験して初めてビレジの盆踊りに参加しました。当時は近隣の町会の婦人会の方々が櫓の上で踊られるのを、ビレジの人達は、遠まきに見ている状態でした。祭りが終わった後、「自分

達の祭りは住民自らの手で」と、子供の母親、自治会役員の人達が集まって、「ビレジ輪踊りの会」ができました。一自治会でこれ程の夏祭りを実行できるというのは、ビレジの宝物でもあると思います。次の世代に引き継いでいってもらうためにも、趣味の一つに盆踊りはいかがでしょうか。私達輪踊りの会の活動は、夏期限定二ヶ月間の活動です。ダンスの中にしまいこんだ浴衣を取り出し、来年の夏

櫓の上で踊る姿を想像してみても一興かと思えます。櫓の上から見る眺めは、一味違った祭りに見えるはず  
霜鳥 則子



## 夏祭りに参加して

私達中学一年生は今年五名疾風会の仲間入りしました。去年までは子供会で教わっていた立場でしたが、今年からは小学生に教える立場になりました。

夏休み中、部活動が終わったからの太鼓の練習は、大変でしたが先輩達もこうやって私達が小学生の頃教えて下さったのだと思つてがんばりました。夏祭りが近づいた一週間は、午後も大人の練習があつたので、頭の中が太鼓の事で一杯に

なつてしまいました。前夜祭では初めて大人のはつぴを着て、気分が高まりました。新しく覚えた曲「さくら音頭」と「京北音頭」をたたく時は間違えてしまわないか心配でしたがうまくできてうれしかったです。本祭りでの大人のたつき方はバチを回してリズムに乗っていかつた良か

つたです。創作太鼓は本場にすばらしく、身体のしんまで響いてきました。私達もいつかは先輩達み

## 寄付ご祝儀のお礼

今回の夏祭りにあたり、各方面からご祝儀を頂きました。ここにビレジ・ニュースの紙面を借りてお礼を申し上げます。

以下にご祝儀を頂いた方々のお名前を載せさせていただきます。紙面に限りがあり、一部の方々のお名前に留まったことをお詫びの方々お断り申し上げます。

柏ビレジ商店会長様、富士電気水環境システムズ(株)様、東急リパブル(株)様、柏ビレジクリニク様、平多商事様、(有)野口煙火店様、花野井町会ほか各町会様、(株)サトウ様、(有)タグチ電気工事様、吉田記念テニス研修センター様、昭和セレモニータンター様、昭和多数様の皆様、ありがとうございます。

## 図書ボランティアだより

### 出合いの過去

七月七日七夕の日に、「楽しく本と出合う会」を行いました。お知らせ不足だったのででしょうか、彦星さんはいなくて、織姫さんだけでした。でも、いろいろな本のお話に会話の花が咲き素敵な時間が持てました。その中に赤ちゃんをつれた姫さんも来てくれたのですが、その方ははたを織るのではなく、絵を描く姫さんだったのです。自分がさし絵を描かれた本を持ってきてくださいました。

### 出合いの現在

夏祭りで開催した古本市も恒例になり、いつも来てくださるお客様も増え嬉し

い限りです。女の子や男の子をつれたお母さんだつたり、ご夫婦、わんちゃんをつれた方、かわいゆかた姿の女の子達、本をさがしている男性の方、一人でみえられたご婦人など様々なお客さまと、並べられた本や品物を選んでいく時にかわす言葉のやりとりは楽しく、二時間の中にとってもいい出合いを持たせてくれます。その出合いを作ってくださいましたのは、本や品物を寄付していただいた皆さまです。新しい本が買えるの本がいろいろな方に出合えます。本当にありがとうございます。暗くなつても良

### 出合いの未来

夏が終り秋になると、子供さん達との「みて、きいて、つくって、あそぶ!!」イベントがあります。喜んでもらえる出合いをする為に、これからはどんな事をやってみようかとボランティアの皆で考えていきます。楽しみにしててくださいね!

篠原 一恵

▽図書ボランティアの皆さん



# 文化祭について

秋は文化祭の季節です。柏ビレジでも毎年「文化祭」が催されていますが、今年はいまだのような文化の日に合わせて二日間の催しではなく、「はなみずき」を会場とする約一ヶ月の長期の催しとなる計画です。

こうした変更の趣旨、目的について山崎副会長兼事業部長に寄稿して頂きました。

秋の気配を感じる季節となりました。秋といえば今年で第22回目となる柏ビレジ文化祭の季節が近づいてきました。

文化祭は、文化の向上と文化活動を通じて住民の交流と親睦を深め、豊かで潤いのある住みよい街づくりに貢献することを目的として長年実施されてきました。

これまでの文化祭は、会場の関係もあり、11月の文化の日に合わせて土曜日と日曜日の二日間だけの日程で実施されてきましたが、これは、展示品の鑑賞や、住民同士の交流や親睦を深めるには十分とはいえませんでした。実態としては、来場者を増やすために抽選会や様々な企画が増えたのも事実でした。加えて、この二日間の文化祭の準備から運営そして後片付けまで、自治会の役員には多大な労力が求められました。

自治会では、文化祭の目的は従来そのまま、こうした課題の改善を目指して、且つ、ビレジならびに近隣住民の交流の場として昨年より一歩進んだ「はなみずき」の認知と利用者拡大を目標として、今年度の文化祭の形態を大幅に変更することを計画しており、現在その準備を進めています。

まず、文化祭の会場は、これまでの花野井小学校の体育館から、今年はいはなみずき」の商店街の「はなみずき」に会場を移して実施します。次に開催期間ですが、今年度は文化祭月間として11月2日(金)から11月28日(水)までの4週間の日程で行います。第1週の11月2日(金)～11月7日(水)までは写真や絵画など、第2週の11月9日(金)～11月14日(水)までは書道や盆栽など、第3週の11月16日(金)～11月21日(水)までは手芸作品など、第4週の11月23日(金)～11月28日(水)までは子供達の作品を中心に展示する予定です。

さて、文化祭の実行委員会では今年から文化祭のテーマを決めることにしました。今年度のテーマは、「わ」と「和」の融和と共生」がテーマで、漢字にする「和」は「輪」といったイメージでしょうか。9月の中旬には展示作品の募集の回覧を回しますので、どしどし応募してください。このほか、毎週土曜日には親子で作る「手作りコーナー」を開設する予定です。このコーナーは「高年齢の方も参加できるように、誰でも簡単に作れる企画が盛りだくさんです。装いも新たに展開する今年の文化祭月間、どうぞご期待ください。「はなみずき」に足を運び、作品展示者との会話やお友達同士の話題に花を咲かせてください。

副会長兼事業部長 山崎 秀樹

当会は1988年発足して早19年。その間柏ビレジ自治会と住民の皆様が育まれ現在100名を越える会員が活動、交流を深めています。発足当時の会員は現在、たった2人となりました。当初の目的は、確か同じ時代を働きぬいてきた者同士なのに、散歩ですれ違っても言葉をかけられない寂しさから、だつたようです。発足してからは、活動拠点を柏ビレジ近隣センターに、どんどんと思いの同じ方が入会、自らが健康に勤め相集い新たな役割を求めて現在に至ります。また、嬉しい事に昨年は自治会福祉部の「ティーサロン」はなみずき」が開店。ますます楽しい交流になりました。

これからの微力ながら身近な隣人、友人として伝承、提案と実践に取り組んでいきたいと思えます。

現在の活動は、8つのサークル(編み物、コーラス、カラオケ、俳句、百人一首、自強術体操、太極拳、グラウンドゴルフ)、毎月の会報の発行、誕生会、日帰り旅行、募金、近隣公の施設(幼稚園、近隣センター、



△19年春 皇居参観旅行 新樹会の皆さん



18年暮 G.G部親睦会△

## 柏ビレジ新樹会の発足と活動

柏ビレジは約二十五年、「新樹会」は十九年の歴史を持っています。その間色々あったと思いますが、矢野京江さんに思い出、今後の抱負などについて語って頂きました。



## 夏祭りの「はなみずき」

次に、秋の文化祭が迫って来ます。今年初めの試みで、文化月間を称して十一月に、はなみずきが会場になって、皆様の作品を展示致します。ギャラリーカフェにて、おいしく残暑厳しい折、恒例の夏祭が無事終わりました。お蔭さまで、はなみずきも大盛況の内におわることができました。はなみずきを、盛り上げて下さった皆様、本当にありがとうございます。紙面にてお礼申し上げます。

次に、秋の文化祭が迫って来ます。今年初めの試みで、文化月間を称して十一月に、はなみずきが会場になって、皆様の作品を展示致します。ギャラリーカフェにて、おいしく残暑厳しい折、恒例の夏祭が無事終わりました。お蔭さまで、はなみずきも大盛況の内におわることができました。はなみずきを、盛り上げて下さった皆様、本当にありがとうございます。紙面にてお礼申し上げます。

朗報!! はなみずきのホームページを、立ち上げました。「柏はなみずき」で検索して下さい。はなみずきに関する、ご意見ご希望がありましたら、是非お知らせ下さい。中村 のり子

# はなみずき、便り

残暑厳しい折、恒例の夏祭が無事終わりました。お蔭さまで、はなみずきも大盛況の内におわることができました。はなみずきを、盛り上げて下さった皆様、本当にありがとうございます。紙面にてお礼申し上げます。

又、お子様を集めたの、パラシュート作りを予定しております。材料はこちらで用意致します。たくさんのご参加を、お待ちしております。

## 編集後記

一、第一面からの続きですが原稿その他ご連絡は次回お願いいたします。

柏ビレジ自治会広報担当 平野 昭夫

tel: 04-7132-3570  
e-mail: ahiran0419@jcom.home.ne.jp



二、夏祭りのシーズンです。柏ビレジも七夕祭り、そして最大の行事である「夏祭り」を無事に終え、秋を迎えつつあります。

今年の夏は確かに猛暑でしたが、それに比例して祭りは盛り上がったような気がします。そして祭りの喧騒の中で、ゴミ処理、駐車、駐輪で大人の方もお子さん達もきちんとルールを守って下さり、混乱が無かった、という話を聞くと、やや大げさですが、この街が二十五年の歴史を経て成熟した、誇れる街になりつつあるのだな、とちよっぴり嬉しくも思いました。

また、ビレジもご多聞にもれず高齢化の波に洗われています。ただ、今回の夏祭りを通じて若い方々がビレジに入って来られている事を実感し、頼もしく思いました。

(平野)